

# ～今年度より大規模改修が始まります～

ごみ焼却処理施設は稼働後23年が経過しています。老朽化が著しい中、施設の延命化と安定的な稼働を図るため、長寿命化計画の策定を受け、基幹的設備の改良を主な内容とした大規模改修工事を平成25年度から平成27年度の3ヵ年で実施します。

また、粗大ごみ処理施設についても、主要な機器を改修・更新し、施設の延命化と安定した稼働を図ります。

## 工事期間中のごみはどうするの？

工事期間中のごみは、近隣の市町や民間の焼却施設にお願いをして、燃やしてもらいます。

お願いをして燃やしてもらうためには、**お金を払わなければなりません。**また、**運ぶのにもお金がかかります。**そのためにも、日ごろから、ごみを出さないように心がけましょう。



## 生ごみ処理の救世主

# 『だっくす食ん太くんNeo』のモニターを募集します。

ごみの減量、焼却施設の延命化のためには、燃えるごみの50%を占める“生ごみの減量”を進めることが非常に重要です。生ごみは水分が多く、焼却のために多大なエネルギーが費やされます。

そこで市では富士市が開発した段ボールコンポスト「だっくす食ん太くんNeo」を利用して、生ごみの減量の取り組みをしていただくモニターを募集します。

**募集人員** 50人(応募多数の場合は抽選)

**募集期間** 平成25年7月19日(金)まで

**応募要件** 8月13日(火)午後2時からの説明会に参加できる方

**応募方法** 生活環境課まで電話、FAXまたはメールにてご連絡ください。

※住所、氏名、世帯人数をお伝えください。

※情報交換会を12月中旬に予定しています。

富士市オリジナル  
段ボールコンポスト  
「だっくす食ん太くんNeo」



## 発行者

〒411-0000 三島市字賀茂之洞4703番地94 三島市環境市民部生活環境課(清掃センター)  
TEL:971-8993 FAX:971-8994 メール:seikan@city.mishima.shizuoka.jp  
ウェブサイト:市トップページ <http://www.city.mishima.shizuoka.jp/> から「くらし・手続き」へ